

事業番号	16 01 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部	
		実施期間	S29 ～	E-mail	police-keimu @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

近年、激甚化・頻発化する自然災害により全国的に甚大な被害が発生している上、本県においては、地震の発生確率が極めて高い糸魚川－静岡構造線が縦断しており、大きな被害が想定されている。また、浅間山・御嶽山を始めとする活火山を多く抱え、火山災害の発生も危惧される。

こうした災害から県民の生命・財産を守るため、警察官が迅速かつ的確に現場対応できるよう、継続して装備資機材を整備、更新する必要がある。

2 事業目的

大規模災害発生時に、迅速かつ確かな初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。

3 事業目的を達成するための取組

①災害警備訓練の実施

- ・激甚化・頻発化する自然災害等に備えた各種災害警備訓練を実施
- ・防災関係機関と連携した合同訓練を実施

【災害警備訓練】 **【ゴムボート訓練】**



②災害警備対策用資機材の整備

- ・【拡】被災状況等の情報収集能力や救出救助能力を強化するため、災害対策用ドローンやオフロードバイク、充電式電動工具等を整備
- ・現場等における自活能力を向上させるための災害対策用非常食や携帯ミニトイレ等を整備

【備蓄品整備】



4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
①	災害警備訓練実施回数	回	-	66	-	90	↑	90	前年実績と同水準の90回を目標とする。		

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-6①	県民生活の安全確保										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案	2月上旬公表予定		0			-
	要求	92,694		92,694	91,575		
R6年度	0	21,363	0	21,363	21,244		-
R5年度	0	49,016	0	49,016	48,897	45,517	-

事業番号 16 01 03 **細事業一覧（令和7年度実施事業分）** ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部
-----	-------------------	----	------	-----	-----

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	災害警備対策事業		49,016 千円	21,363 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 92,694 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	災害警備対策用資機材の整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】災害対策用ドローンやオフロードバイク、充電式電動工具等救助・捜索用 装備資機材の整備 ・備蓄装備、各種感染症対策装備の整備 災害対策用ドローン1隊4署、オフロードバイク1隊、充電式電動工具1隊5署 に整備		
2	総合指揮室維持管理費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・災害警備本部となる総合指揮室の維持管理経費 		